

平成28年度事業報告

事業の概要

定款第3条の目的である「学術研究の助成及び知識の普及を図る」ため、下記諸事業を行った。

1. 研究等助成事業（定款第4条第1号）

(1) 海外渡航費 3件 300,000円

「生命科学分野における遺伝学に関する基礎的、学際的研究及び関連する諸技術等の研究」のため海外渡航費助成の公募を別紙募集要項により行い、選考委員の選考結果に基づく審査により、別紙のとおり海外渡航費の助成を行った。

2. 講演・講習会等開催事業（定款第4条第2号）

(1) 三島市と遺伝学普及会は連携協定締結事業として

「夏休み子ども遺伝学講座」を7月に「公開市民講座」を9月に開催した。

3. 遺伝学に関する知識の普及と向上をはかるための事業（定款第4条第3号）

(1) 雑誌「遺伝」編集委員会において、雑誌「生物の科学「遺伝」」の編集を行い、隔月6冊を株式会社エヌ・ティー・エスより下記のとおり発行した。

「生物の科学「遺伝」」

2016年	5月号	特集「極限環境に生きる生物の知恵」他
2016年	7月号	特集「光合成を捨てた植物の新戦略」他
2016年	9月号	特集「植物ホルモンをめぐる最近の話題」他
2016年	11月号	特集「人類の起源と拡散」他
2017年	1月号	特集「外来生物の駆除への取り組み」他
2017年	3月号	特集「アストロバイオロジー」他

(2) 「生物学普及書」編集委員会において、遺伝学・生物学関連の図書（ポピュラーサイエンス）をシリーズものとして、(株)裳華房より発行を計画していたが28年度中の発行はなかった。

(3) 国立遺伝学研究所の協力により、(株)エフエムみしま・かなみにおいて普及会放送事業サイエンスNOWを実地した。

4. 遺伝学に関する教育資料の頒布事業（定款第4条第4号）

教育研究資料の頒布等を下記のとおり実施した。

・冊子	「遺伝研のさくら」5版	198冊
・絵葉書	「国立遺伝学研究所の桜」〔I〕	19部
	「国立遺伝学研究所の桜」〔II〕	29部
	「国立遺伝学研究所の桜」〔III〕	54部
・桜ストラップ		15個
・桜マグネット		167個
・CD-ROM		28枚

5. 動植物に関する優良品種の普及事業（定款第4条第5号）

(1) 変化アサガオの種子及び絵葉書「国立遺伝学研究所のアサガオ」の頒布を行った。

- ・変化アサガオの種子
- ・絵葉書 「国立遺伝学研究所のアサガオ」 36部

6. その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第6号）

(1) 国立遺伝学研究所の委託を受けて別紙のとおり桜樹木維持管理及び接木事業を行った。

そ の 他

1. 維持会員

法人の目的を達成し、健全な事業活動を維持するために必要な財政基盤を増大するために維持会員の募集を行った。

法人維持会員が2法人減った。

平成29年3月31日現在 団体会員 12社 15口 個人会員 2名 8口

2. 遺伝学振興基金

平成28年度中にはありません。